

## ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 応募論文から ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

### 論文賞

### 「自分らしく未来へ羽ばたく」

岡山学芸館高等学校 2年 佐藤 瑠香(SI 赤磐 推薦)

「自分らしさ」という言葉は、その人の個性や価値観の中にあると思う。私は「自由」という言葉で自分自身の内面で大切にしているものを表現できる。好奇心旺盛で、形式的なことを何も考えずに受け入れることが苦手な私は、異文化環境下で活躍できる人になりたいと考えている。世界の問題を理解するために、多様な視点や意見に触れ、常に自分自身をアップデートすることが「自分らしさ」を追求するために必要である。将来、私自身が持つスキルや知識を活かし、支援を必要とする場所で、社会的な課題解決に取り組みたい。

私がこのような目標をはっきりと意識するようになったのは、学校で募集された海外研修に参加したことがきっかけだった。カンボジアという一度も訪れたこともなく、その国の歴史も何も知らなかった国の現状を実際に目の当たりにし、現地の人々と交流する魅力を実感できた。カンボジアの発展や人々の笑顔に感動し、言葉の壁を超える楽しさを体験した。短い期間であったが、外国での体験を通じて、自分の視野を広げることがより一層大切だと感じるようになった。しかし、私はまだ積極性が足りないと感じている。カンボジアでの交流を通して、言葉が通じない中でも、コミュニケーションが可能だということを学んだ。自分から話しかけたり、意見を述べたりすることが難しかったが、カンボジアの人々が笑顔で話を聞いてくれたことによって、言語以外で心が通じ会えることを体感することができた。だが、自分自身が積極的に動かないと何も始まらないことも痛感した。

これから「海外で活躍する人」になるため、未知への恐れを捨て、積極的に知ろうとする姿勢を大切にしたい。日々の生活でボランティアや課題研究などの活動に熱心に取り組むことで、自分の成長を促す。自分自身が大切にすることを忘れず、世界の問題に関わる活動や研究を通じて、海外で活躍する人材を目指す。